



# NEXUS

## 日本ーベトナム「半導体」 2024年度国際共同公募 公募説明会

本公募説明は、公募要領・別紙から特に重要な点を抜粋して説明します。  
応募にあたっては必ず公募要領、別紙をご確認ください。



### 科学技術振興機構

国際部先端国際共同研究推進室

# 本日のご説明内容

---

1. 日ASEAN科学技術・イノベーション協働連携事業(NEXUS)とは
2. 日本ーベトナム「半導体」 2024年度公募概要
3. (ご参考) 次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)キャリア開発・育成コンテンツのご紹介
4. 研究提案書の記載方法
5. 応募方法
6. 応募にあたっての注意事項

# 日ASEAN科学技術・イノベーション協働連携事業とは

日ASEANの長きにわたる**国際共同研究や人材交流等の取組を基盤**とし、  
双方の強みを活かした**柔軟で重層的**な科学技術協力を推進

## □ 国際共同研究

- 共通重点分野における国際共同研究を支援(国ごとに分野、規模を定める)

## □ 研究人材交流・育成

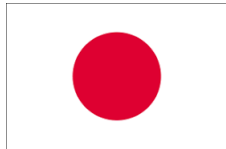
- 若手研究人材の交流支援を通じた国際的な人材育成を推進
- 国際共同研究の萌芽形成や科学技術人材プールの形成を促進

## □ 拠点

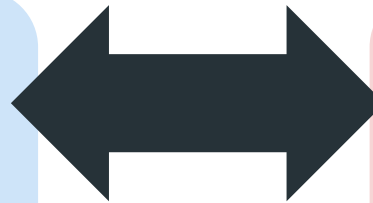
- 科学技術協力を資する拠点を形成
- 既存の研究拠点の活用・機能強化を促進

# 日ASEAN科学技術・イノベーション協働連携事業とは

日ASEANの長きにわたる国際共同研究や人材交流等の取組を基盤とし、  
双方の強みを活かした柔軟で重層的な科学技術協力を推進



先端重要分野における  
ASEANの優秀な  
若手研究人材の日本での活躍



半導体分野における  
研究人材の拡大

NEXUS日本ーベトナム「半導体」

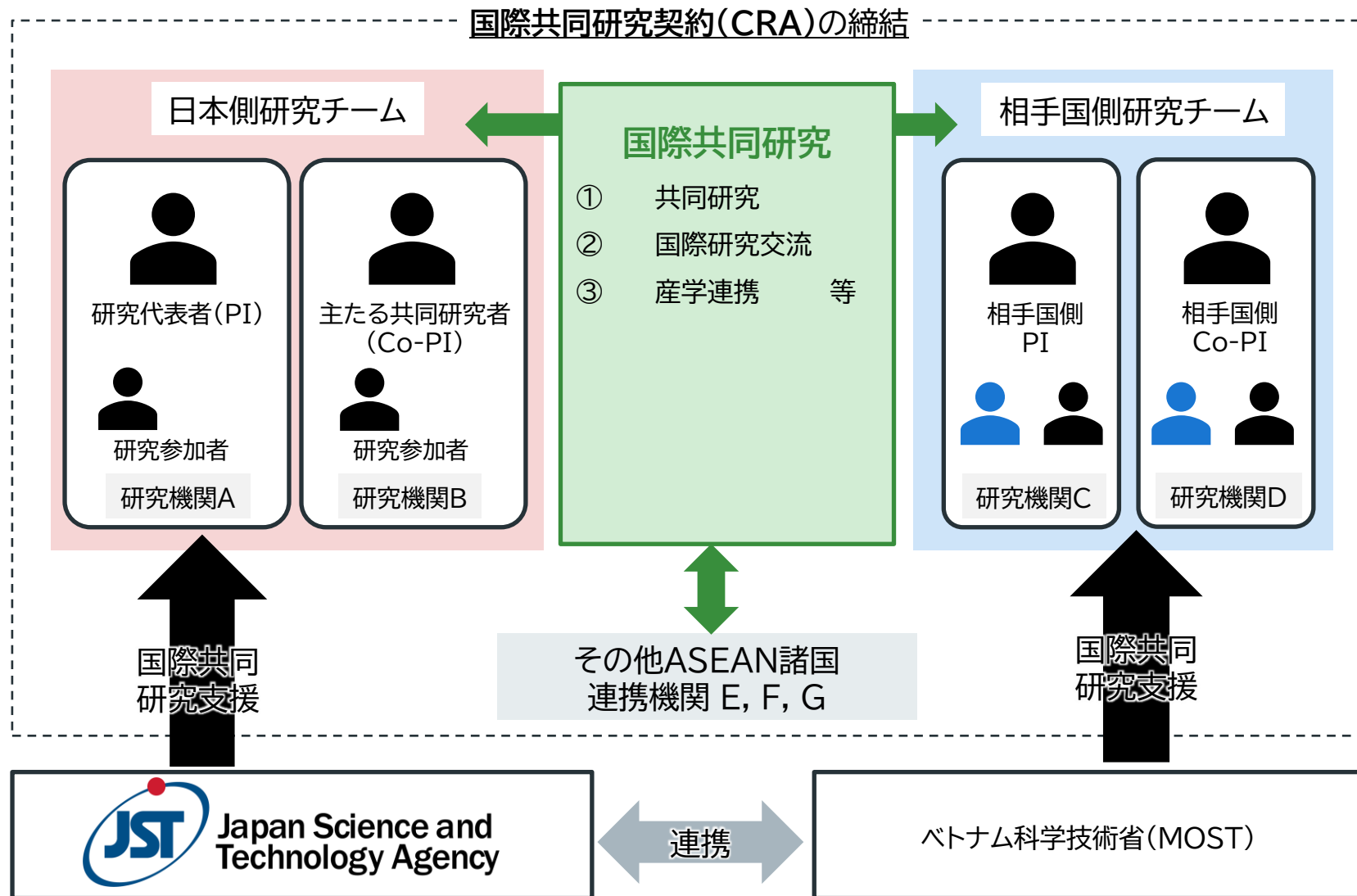
運営主幹：平本 俊郎 教授(東京大学 生産技術研究所)

日本ーベトナム共同公募においては、双方のニーズに基づき、  
「半導体」分野において国際共同研究を実施し、  
その枠組みにおいて研究人材育成を実施する

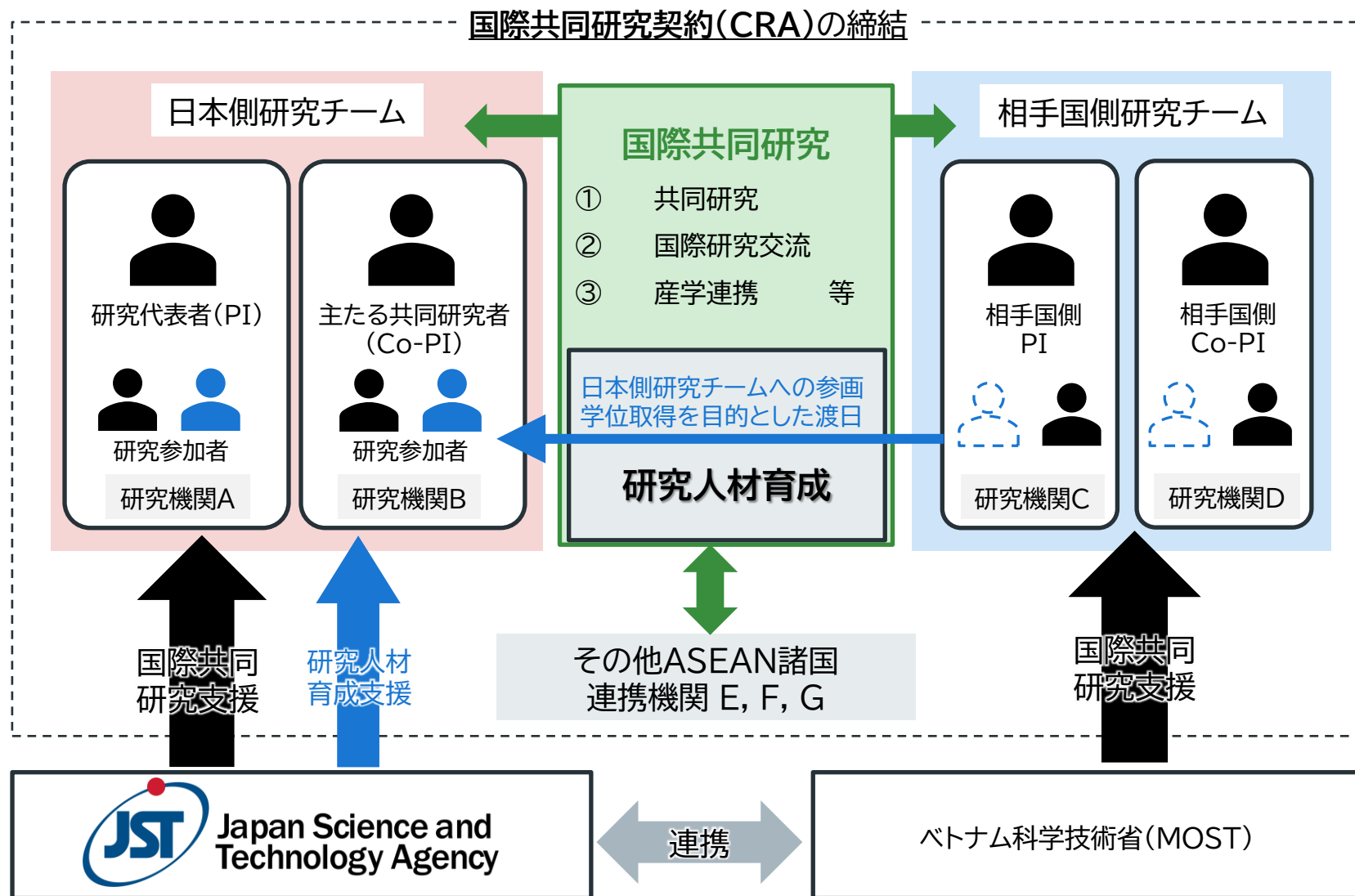
# 公募概要について

---

# 日本－ベトナム「半導体」概要



# 日本－ベトナム「半導体」概要

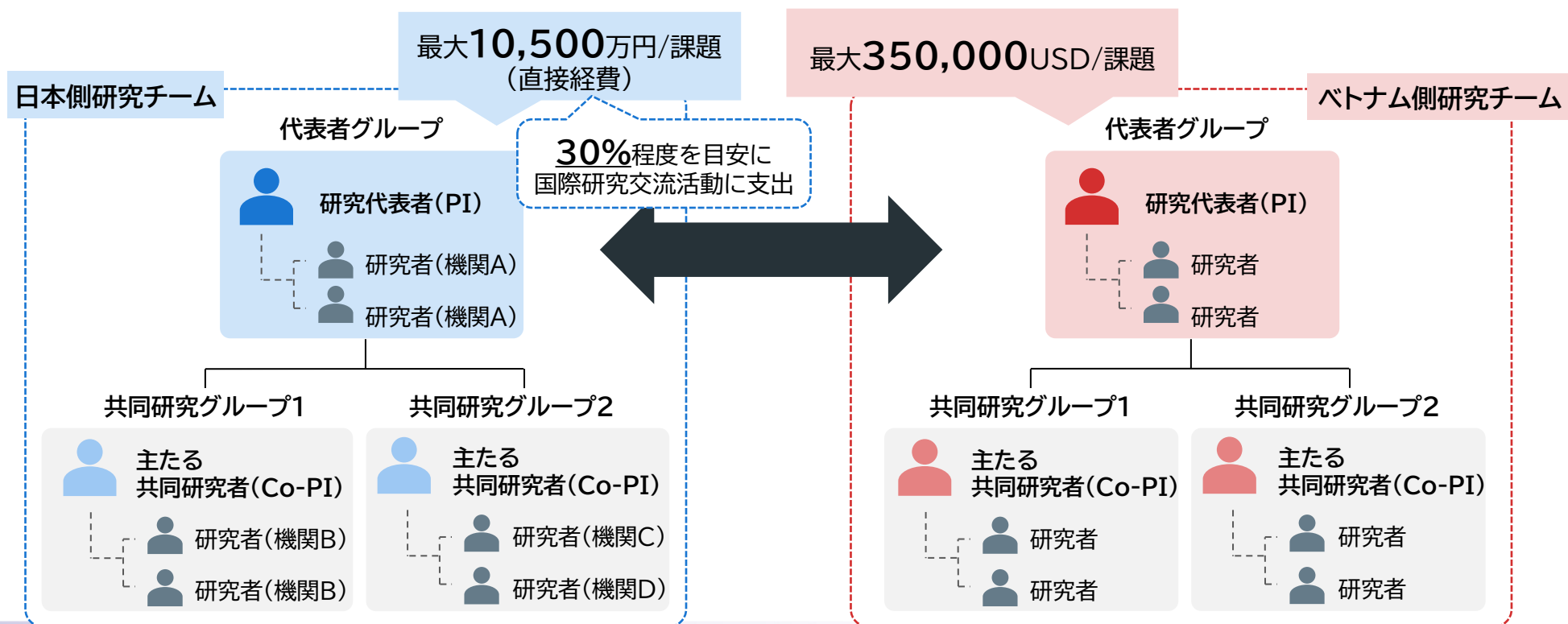


# 公募概要

	日本側	ベトナム側
公募分野	半導体	
サブトピック	設計、材料 ※推奨されるが、これに限定されない	
研究期間	最大3.5年(2025年10月～2029年3月)	
採択課題数	3～5課題	
支援金額	国際共同研究: 最大 <u>1億500万円</u>  研究人材育成: 一人あたり最大 <u>390万円/年</u>	最大 <u>350,000 USD</u> (約 5,300万円)

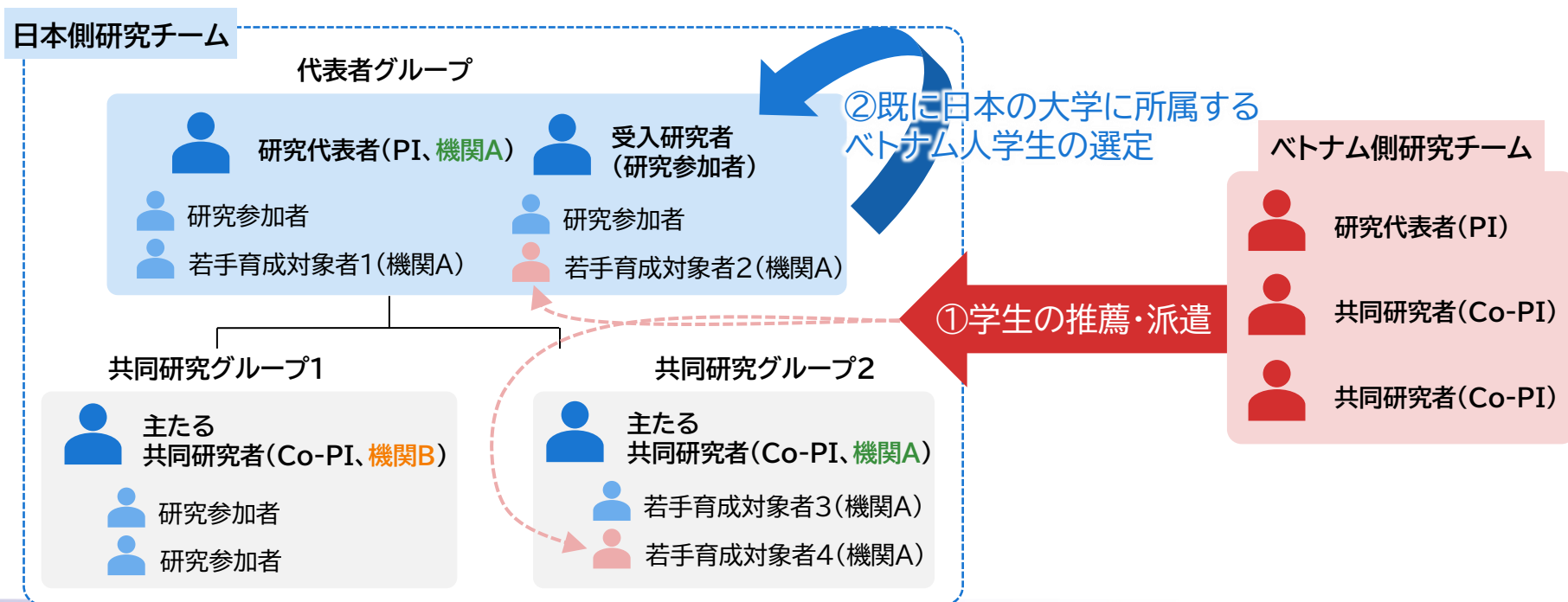
# 国際共同研究(International Joint Research)

- 日本側PIとベトナム側PIが共同で「半導体」分野における研究計画を設定
- 日本側は国際共同研究経費の30%程度を目安に国際研究交流活動に支出
  - 学部生を含む若手研究者等の交流に資する経費(派遣やワークショップの開催等)
  - ※相手国からの招へいは、相手国の研究費から原則支出いただきます。

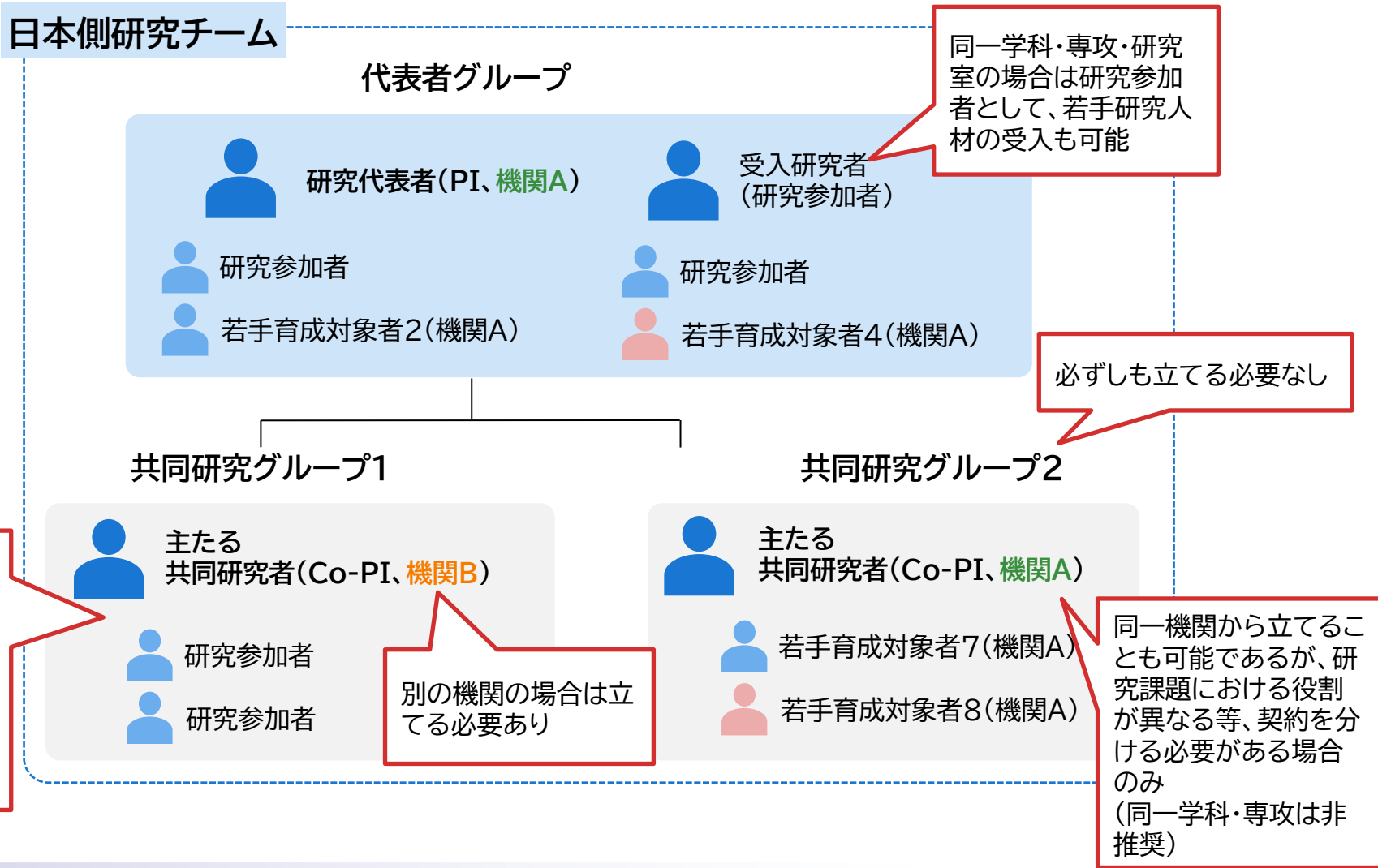


# 研究人材育成(Researchers' Capacity Building)

- 国際共同研究に貢献し、日本で博士課程の学位取得を目指すベトナム人若手研究人材を支援します。
- 若手育成対象者(Early-Career Researcher (ECR) Candidate)には、**最大390万円/年の研究人材育成経費(研究奨励費と若手育成研究費)を配分**します。



# 研究チーム構成



# 若手育成対象者(ECR Candidate)

## □ 若手育成対象者の要件

- ベトナム国籍で、国際共同研究課題に貢献しながら日本で博士学位の取得を目指す者。
  - ✓ 年齢、支援数に制限ありません。指導・管理ができるよう設定ください。
  - ✓ すでに日本にいる大学院生も支援可能。

## □ 支援対象期間

- 予備教育期間(半年) + 博士課程標準修業年限(3年間) = **最大3.5年間**
  - ✓ 3年で学位取得が出来ない場合、それを超えての支援はできません。
- 最低支援期間は1年間(つまり、博士3年目の途中からは支援不可)

## □ 支援金額

- 研究人材育成経費として、一人あたり**最大390万円/年**
    - ✓ 研究奨励費(生活費相当額): **180~240万円/年**
    - ✓ 若手育成研究費: **最大150万円/年(0円は不可)**
- ※TA・RA活動は妨げません。

研究機関にてご調整

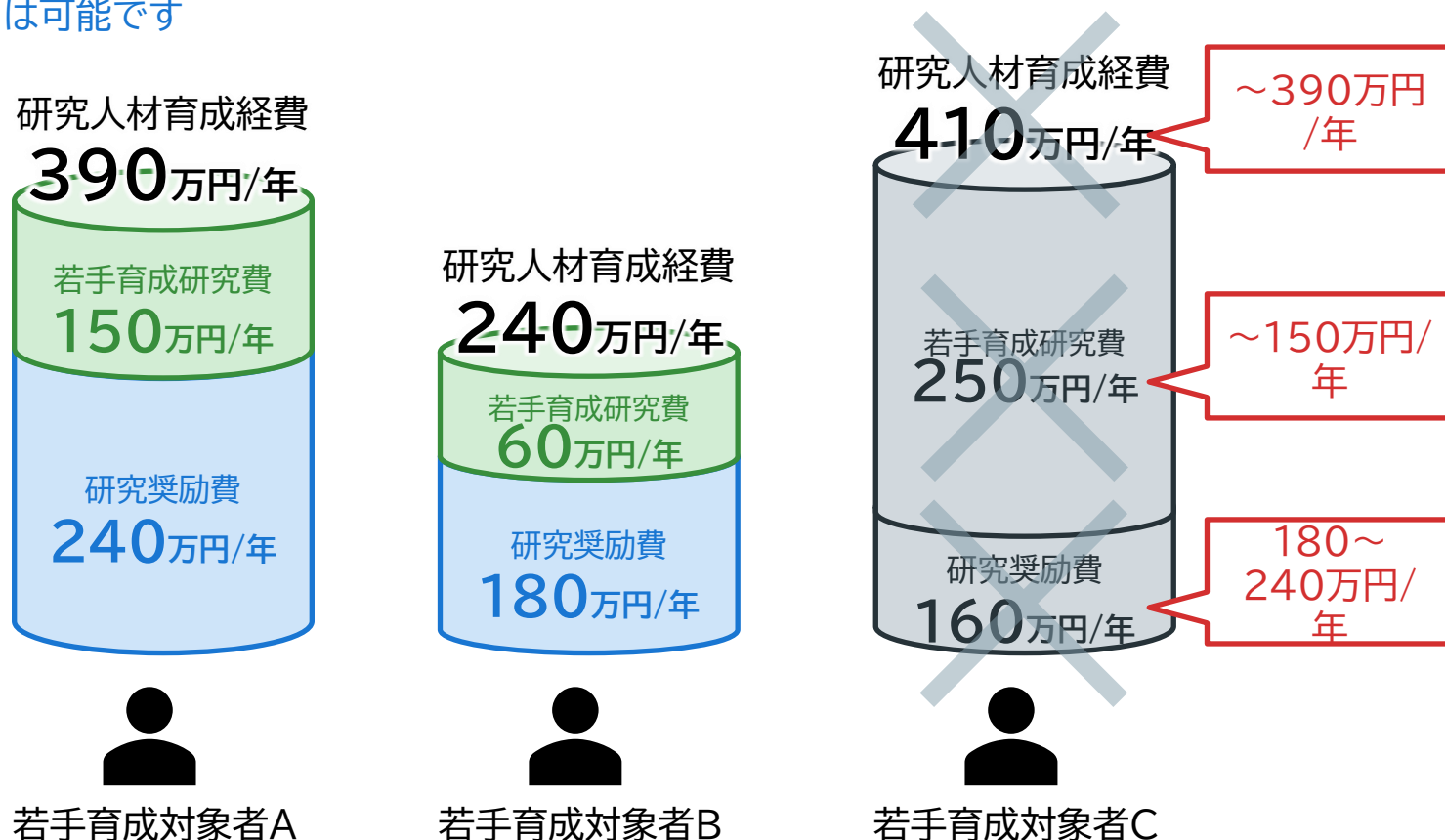
若手育成対象者の研究に資する用途への支出  
指導するPI・Co-PIが用途を管理

# 研究人材育成経費の概要

## □ 研究人材育成経費の支援例

- 全体の最大金額と、研究奨励費、若手育成研究費にはそれぞれ金額制限があります

※国際共同研究経費から若手育成対象者に国際共同研究課題への参画にかかるRA謝金を追加で支出することは可能です



# 修士課程学生の支援について

## □ 予備教育期間

- 本支援では、博士課程入学前に最大半年間の予備教育期間を設けています。その間であれば、修士課程在籍中も支援対象となります。

## □ 修士課程学生の交流支援

- 原則、相手側研究者の日本への渡航費は相手国研究費から支出いただくこととしていますが、日本の博士学位取得を目指す、もしくは育成対象となり得る相手国研究チームに所属するベトナム人修士課程学生については、事前に研究計画書の支援対象リストに登録いただければ、研究参画にかかる日本への旅費(短・中・長期の渡航費・滞在費)を「国際共同研究経費」から支出することが可能です。
- 渡日にはビザが必要となりますので、必要な手続については機関にてご確認ください。

修士1年	修士2年	博士1年	博士2年	博士3年

# 日本側支援金額の概要

国際共同研究経費を満額  
研究人材育成として博士4名  
を支援する場合

例)

日本側委託研究費総額 **20,241**万円(研究期間: 3.5年)

直接経費 **15,570**万円

国際共同研究経費  
**10,500**万円

研究人材育成経費  
**5,070**万円

博士 3名@機関A  
(予備教育期間含む)

$390\text{万円} \times 3\text{名} \times 3.5\text{年}$

博士 1名@機関B

$390\text{万円} \times 1\text{名} \times 2.5\text{年}$

間接経費

**4,671**万円

$(15,570 \times 0.3)$

※間接経費率30%の場合

国際研究交流経費

**3,150**万円程度

$(10,500 \times 0.3)$

国際共同研究経費の30%程度を目安

# 研究提案書の記載方法について

---

# 提案書フォーマットのDL方法



<https://www.jst.go.jp/aspir/e/nexus/koubo/country/vietnam.html>

公募情報

国際共同研究プログラム  
2024年度 日本-ベトナム「半導体」国際共同公募

項目	ファイル
公募要領	PDF
公募要領 別紙 (日本側応募者への応募にあたっての注意事項)	PDF
国際共同研究提案書 申請様式	Word
国際共同研究提案書 申請様式 別紙 (日本側応募者の追加様式)	Word
e-Rad マニュアル	PDF
FAQ (よくある質問と回答)	PDF

# 申請様式

項目	内容
Part I. General Information ※1ページ以内	課題タイトル、PIの情報
Part II. Abstract ※1ページ以内	課題概要(目的、方法、期待される成果、交流形態、インパクト)
Part III. Research Topic and Work Plan ※12ページ以内	<ul style="list-style-type: none"><li>・国際共同研究の計画</li><li>・交流計画を含むタイムスケジュール</li><li>・研究人材育成の計画(入口・出口戦略)</li></ul>
Part IV. Budget Description (Japan) ※2ページ以内	<ul style="list-style-type: none"><li>・「国際共同研究」の予算計画(年度毎)</li><li>・「研究人材育成」の予算計画(人数、年数等)</li></ul>
Part V. Budget Description (Vietnam)	
Part VI. Research Participants	研究代表者、主たる共同研究者、研究参加者、若手育成対象者(わかる範囲で)の記載
Part VII. Personal Background Information ※2ページ以内	CV

# 申請様式 別紙

項目	内容
1. 研究課題名	日本語・英語併記
2. 研究代表者情報(日、越)	日本語・英語表記、応募資格制限の確認
3. 課題説明分	日本語は1文、英語は2文で記載
4. 課題概要	日本語は350文字以内、英語は250単語以内で記載。採択後のプレスリリース等で利用。
5. 詳細項目の日本語概要 ※それぞれ120文字以内	5. 1～5は、申請様式のPart Ⅲ「1. Detailed Description of the Joint Project」の内容を元に日本語で記載 5. 6は、Part Ⅲ「3. Researchers' Capacity Building Plan」の内容を元に日本語で記載
6. 他制度の助成等の有無	2023年から受給している他制度の助成金について、PI、Co-PIの情報、エフォートを記載
7. 備考欄	利益相反マネジメントにおける「PIに関する機関」を参画機関とする場合に申告。その他事項も記載可能。
研究代表者用チェックリスト	安全保障輸出管理、生物遺伝資源等利用に伴う規制、個人情報、知的財産、生命倫理等の配慮について
確認書	研究機関長の署名(公印省略の場合は文書番号を記載)

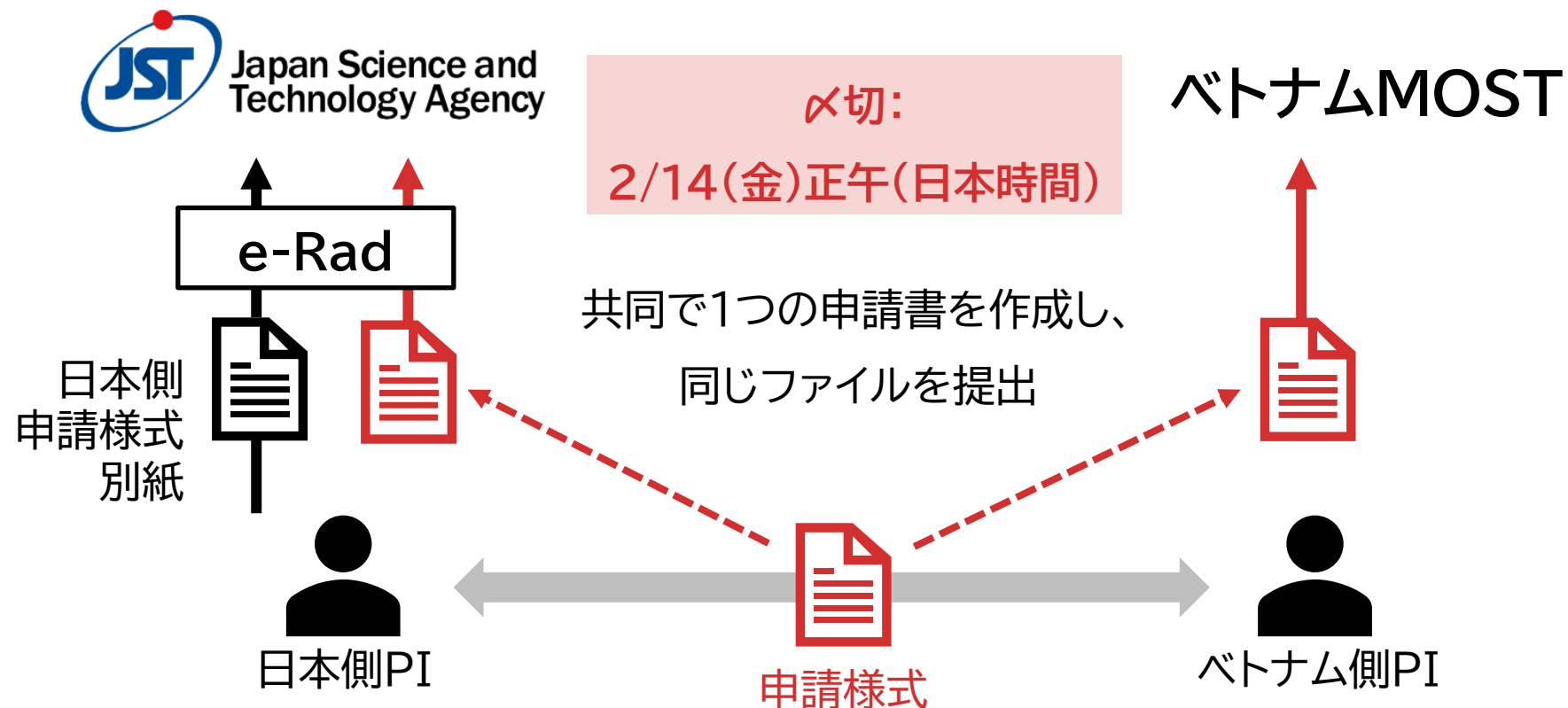
# 評価の観点

1	Consistency with the research field of the call	公募の趣旨、分野に合っているか
2	Capability of research leaders	研究主導者としての能力
3	Expected scientific results of the joint research	研究課題の期待される科学的成果
4	Synergy effects of international collaboration	共同研究のシナジー効果
5	Validity of research plan	研究計画の妥当性
6	Validity of exchange plan	研究交流計画の妥当性
7	Validity of researchers' capacity building plan	研究人材育成計画の妥当性
8	Expected economic and social impact of the joint research	研究の経済的・社会的インパクト
9	Expected impact of the researchers' capacity building	研究人材育成のインパクト
10	Feasibility of implementation	プロジェクトの実現可能性

# 応募方法について

---

# 応募方法の概要



必ず〆切までに、同一の申請様式を日本側PIがJSTに、ベトナム側PIがMOSTに提出ください。どちらか一方が欠けた場合は不受理となります。

# 応募資格

- 日本側PIは、日本の研究機関に所属していること。
  - 文部科学省が定める要件を満たす大学、独立行政法人、企業等を指します。詳細については文部科学省のホームページをご覧ください。
- 研究期間全体を通じて国際共同研究、研究人材育成に取り組めること。
- 研究倫理プログラムを修了すること。
- 公募要領、公募要領別紙を必ず確認の上、応募すること。







# 公募スケジュール

項目	日程
提出〆切	<b>2025年2月14日(金)正午(日本時間)</b> ※厳守
面接選考会	2025年5月下旬(予定) ※日程確定次第、早急に応募者に通知します ※英語で実施する可能性もございます
採択結果通知	2025年9月(予定)
研究開始	2025年10月(予定)

# e-Radでの応募

- Webサイトにe-Radマニュアルを上げていますので、応募にあたり必ずご確認ください。

## 公募要領・申請書類等

項目	ファイル
公募要領	 PDF
公募要領 別紙（日本側応募者への応募にあたっての注意事項）	 PDF
国際共同研究提案書 申請様式	 Word
国際共同研究提案書 申請様式 別紙（日本側応募者の追加様式）	 Word
e-Rad マニュアル	 PDF
FAQ（よくある質問と回答）	 PDF

# e-Radでの応募 ※注意事項

## □ 研究インテグリティに係る情報の入力

- 研究代表者及び主たる共同研究者**全員の登録が必要**

The screenshot shows the top navigation bar of the e-Rad system. The user is logged in as '研究者' (Researcher). The navigation menu includes '新規応募' (New Application), '提出済の課題' (Submitted Topics), 'エフォートの管理' (Effort Management), and 'その他' (Others). A dropdown menu is open, showing options: '研究者情報の確認・修正' (Confirmation/Correction of Researcher Information), 'ログインIDの変更' (Change Login ID), 'パスワードの変更' (Change Password), '秘密の質問と答えの変更' (Change Secret Question and Answer), 'メール送受信設定' (Email Send/Receive Settings), and 'クイックメニュー設定' (Quick Menu Settings). The '研究者情報の確認・修正' option is highlighted with a red box.

## 研究者情報の修正

研究者の基本的な情報の登録/修正を行います。

基本情報

研究分野

所属研究機関

### 所属する研究機関

所属情報の管理は、所属する研究機関の事務代表者/事務分担者が行います。へ修正を依頼してください。

### e-Rad外の研究費の状況および役職と所属機関への届け出状況

#### (1) e-Rad外の研究費

契約の種類	相手機関(相手機関の国名) 制度名 研究課題名 (研究期間)	予算額	エフォート (%)	機密保持契 約締結有無	削除
-------	---	-----	--------------	----------------	----

行の追加

#### (2) (兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む) 現在の全ての所属機関・役職

兼業、外国の人材登用プログラムへの参加、あるいは雇用契約のない名誉教授等	相手機関の所在地	削除
--------------------------------------	----------	----

行の追加

#### (3) 誓約状況

寄附金等や資金以外の施設・設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報について、関係規程等に基づき所属機関に適切に報告しているか。

報告している

# e-Radでの応募 ※注意事項

## □ 研究期間

- 2025～2028

## □ 研究目的・研究概要

- 「提案書参照」と記載ください(最大5文字しか入力できないようになっています)
- 目的や概要は、提出いただく資料内に記載いただきますのでこちらでの入力は不要です。

基本情報

研究経費・研究組織 個別項目 応募・受入状況

### 基本情報

研究期間(西暦) 必須 最短研究期間:4年 最長研究期間:4年  
(開始) 2025 年度から(終了) 2028 年度まで

研究分野(主) 研究の内容 必須

キーワード 必須

研究分野(副)を設定する

研究目的 5文字以内 (改行、スペースも1文字でカウント)  
提案書参照

名称	形式	サイズ	ファイル名
研究目的ファイル	[PDF F]		<input type="text"/> <input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="削除"/>

研究概要 5文字以内 (改行、スペースも1文字でカウント)  
提案書参照

名称	形式	サイズ	ファイル名
研究概要ファイル	[PDF F]		<input type="text"/> <input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="削除"/>

# e-Radでの応募 ※注意事項

## □ 研究経費

- 「国際共同研究経費」分のみ記載ください(最大10,500万円、Part IVから転記)
- 「研究人材育成経費」分の記載は計画に基づき追記する形とします。

基本情報   研究経費・研究組織   個別項目   応募・受入状況

### 研究経費

年度ごとの経費の登録を行います。  
「1.費目ごとの上下限」を確認しながら、「2.年度別経費内訳」を入力してください。

#### 1.費目ごとの上限と下限

	上限	下限
直接経費	(設定なし)	(設定なし)
間接経費	固定(直接経費の30%)	固定(直接経費の30%)

#### 2.年度別経費内訳

大項目	中項目	2025年度	2026年度	合計	
直接経費	直接経費	- <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">必須</span>	<input type="text"/> ,000 円	<input type="text"/> ,000 円	0 円
	小計		0 円	0 円	0 円
間接経費 (上記経費の30%)	間接経費	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">必須</span>	円	円	0,000 円
	合計	0 円	0 円	0 円	

# 応募に当たっての注意事項

---

# 研究セキュリティについて

- 本公募は、安全保障輸出管理の要件化対象となります。
  - e-Rad上にて「リスト規制対象貨物の輸出または技術の提供の予定の有無」を「なし」と回答いただいた方の機関においても、体制整備を求めることとなります。該当機関については採択結果登録時にご連絡します。
  - 本研究課題における研究活動や技術の取扱いが、国際的な安全保障に影響を及ぼし得る機微技術情報に関連する場合には、必ず事前に JST 課題担当者へのご連絡をお願いいたします。運営統括と相談し、慎重な対応をお願いする場合がございます。

# 公募情報について

## □ 日本側研究者

- <https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/koubo/country/vietnam.html>

🔍 JST NEXUS

ベトナム側はMOSTのWebサイトに掲載がありますが、公募要領、申請様式は同一となっています。

## □ お問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構

国際部先端国際共同研究推進室ASEAN連携グループ

joint-call-ja“AT”jst.go.jp

(※“AT”部分を“@”に変えてください。)